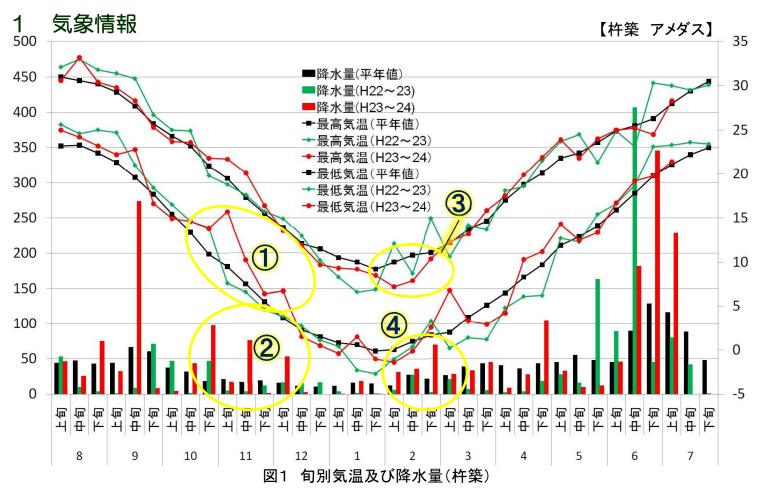


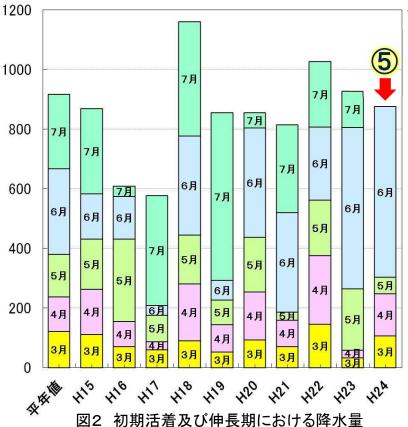
# 【東部振興局管内】 椎茸普及指導情報 第36号

H24.6.4 【H24.7.11改】

第6回東部地区乾椎茸品評会は皆さんのご協力のおかげで、無事盛況に終えることができました。ありがとうございました。後のページでご紹介させて頂きます。

これから暑い時期に入ります。作業されるときは熱中症などに十分注意して下さい。





### ◆今期の発生状況

11月の高温(図1①)と多雨(図1②)により、水抜けが悪いなど、特に新木で不作となったところが多かったようです。

2月は低温(図1③)と多雨(図1④)に悩まされ、特に標高の低い地域は雨子での採取が多かったようです。3月に入って収穫のピークがありました。きのこグループでの発生量は、森121及び菌興115(低温菌)では一部平年値を上回る発生が見られましたが、森290(中低温菌)については10

月中旬以降平年を大きく下回る結果となりました。 全体として、3品種平均は平年並となりましたが、 秋子が少なかった290(中低温菌)では、全体としても昨年とほぼ同量の平年を下回る結果となっています。

詳しいデータは3ページに掲載しています。

#### ◆初期活着期の降水量について

植菌時期の降雨量(3~4月)は平年並(図2⑤)でした。昨年の同時期と比較すると条件は良かったのではないでしょうか。5月の降水量が少なかったものの、6月の雨量としては過去10年で最大となっています。通風管理に注意しましょう。

#### ほだ化初期管理ついて 2

今年の九州北部地域の梅雨入りは、昨年よりも18日遅く、平年よ りも3日遅い、6月8日頃となっています。

#### ◆本伏せ中の管理

- ・直射日光が強くなってきています。笠木の量をチェックしましょう。
- →ほだ木がちらちら見える程度になるまでかけましょう。 (笠木がしんなりとしている状態で30~40cmの厚さが目安) ほだ木の小口がよく見える場合は、両端の笠木を補充しましょう。 特に西日が当たらないように注意しましょう。
- ・人工被陰材を使用している場合は、ほだ木から最低15cmは隙間を 開けましょう。遮光率は75%程度のものがおすすめです。
- →直接ほだ木に掛けると高温障害を受け、しいたけ菌が死んでしまう ことがあります。
- ・強風の後は笠木をチェックし、飛ばされている場合は補充しましょう。
- →笠木が足りない場合は、周囲の雑木や人工被陰材も活用しましょう。

#### 人工被陰材を活用した一例です。



上部に細いほだ木を多めに積み、その 上に角材を置いて遮光ネットを張ってい ます。日当たりの良い場所は古いネット を重ね張りしています。

雨当たりが均一になるようにネットにシ ワが寄らないように張っています。

## 乾椎茸品評会について

#### ◆第6回東部地区乾椎茸品評会

日時: 平成24年4月26日(木)9:30~ 場所:国東市役所安岐支所

出品数:229点 参加人数:106名

内容:表彰式、講演会(講師:椎茸農協 久々宮参与)

たくさんの皆様のご参加、ありがとうございました。

# 第55回 大分県椎茸品評会表彰式

#### ◆第55回大分県椎茸品評会

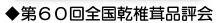
日時: 平成24年7月7日(土) 14:00~

場所:エイトピアおおの

袋物:出品数2,162点→過去最高でした!

管内受賞者 1等 4名 など

箱物:管内受賞者 優等 1名 1等 4名 など



日時: 平成24年7月7日(土)9:00~

場所:エイトピアおおの

出品数:491点(大分県からは県品評会で

2等以上となった217点を出品) 管内受賞者:2等5名 他 計35名

## 団体優勝:大分県

連続14回 通算46回

【準優勝:静岡県 3位:宮崎県 奨励賞:岩手県】









## 各種研修のご案内

今年も新規参入者の方を対象とした研修会を実施します。ご近所で椎茸栽培を始める方、始めて間もない方 がおられましたらご紹介ください。

対象者	研修名	内容【期間】	申込期限
全く初心者の方	しいたけ新規参入者研修 (栽培基礎研修)	4日間【H24年度】 基礎的な講義と実習	H24. 7. 31(火)
本格的な就業を 考えている方	しいたけ新規参入者研修 (生産現場通型研修)	12日間【H24年度】 既存生産者の元で一連の作業を実習	



大分県東部振興局 農山漁村振興部 林業・木材・椎茸班 担当:坂本(国東市エリア) 伊藤(別府市杵築市日出町エリア) TEL: 0978-72-0156 FAX: 0978-72-3697